各　位　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成 26 年４月 10 日

株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長　片岡　尚
（コード番号：４３４３）
常務取締役管理統括・新田　悟
043-212-6203

（訂正・数値データ訂正）「平成 26 年２月期　決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について

平成 26 年４月８日に開示いたしました「平成 26 年２月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の記載内容に一部訂正を要する箇所がありましたので、下記の通り訂正いたします。
尚、訂正箇所は下線を付しております。

記

＜訂正箇所＞
サマリー情報　１．平成 26 年２月期の連結業績

（３）連結キャッシュフローの状態

	営業活動によるキャッシュフロー
【訂正前】26 年２月期	6,885 百万円
【訂正後】26 年２月期	6,674 百万円

以上

平成26年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月8日

上場会社名　株式会社イオンファンタジー　　上場取引所　東
コード番号　4343　URL http://www.fantasy.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）片岡　尚
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役管理統括兼リスクマネジメント担当　（氏名）新田　悟　TEL 043-212-6203
定時株主総会開催予定日　平成26年5月20日　配当支払開始予定日　平成26年5月2日
有価証券報告書提出予定日　平成26年5月21日
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有　機関投資家・アナリスト

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年2月期の連結業績（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(1) 連結経営成績　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期	46,541	3.7	2,536	△25.5	2,645	△24.2	1,117	△27.3
25年2月期	44,868	―	3,402	―	3,490	―	1,535	―

(注)包括利益　26年2月期　1,423百万円　(△23.1%)　25年2月期　1,851百万円　(―%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年2月期	61.60	61.40	5.5	9.6	5.4
25年2月期	84.71	84.46	8.1	13.7	7.6

(参考) 持分法投資損益　26年2月期　―百万円　25年2月期　―百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期	27,978	20,618	72.5	1,117.92
25年2月期	26,684	19,988	73.7	1,084.95

(参考) 自己資本　26年2月期　20,278百万円　25年2月期　19,674百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年2月期	6,674	△8,023	△820	3,246
25年2月期	6,152	△5,672	△580	5,250

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
25年2月期	―	0.00	―	30.00	30.00	544	35.4	2.9
26年2月期	―	15.00	―	15.00	30.00	544	48.7	2.7
27年2月期(予想)	―	15.00	―	15.00	30.00		38.9	

3. 平成27年 2月期の連結業績予想（平成26年 3月 1日～平成27年 2月28日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	4.3	1,700	2.6	1,700	0.8	850	3.4	46.86
通期	50,000	7.4	3,000	18.3	3,000	13.4	1,400	25.3	77.18

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

（注)詳細は、添付資料13ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期	18,175,688 株	25年2月期	18,175,688 株
② 期末自己株式数	26年2月期	35,816 株	25年2月期	41,770 株
③ 期中平均株式数	26年2月期	18,138,191 株	25年2月期	18,131,101 株

（参考）個別業績の概要

1. 平成26年2月期の個別業績（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(1) 個別経営成績 （%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期	44,119	0.9	3,077	△16.9	3,156	△16.3	1,361	0.3
25年2月期	43,729	3.0	3,703	2.4	3,772	3.9	1,357	△19.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期	75.08	74.84
25年2月期	74.86	74.65

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期	26,799	20,139	74.9	1,105.70
25年2月期	25,822	19,569	75.6	1,076.80

（参考） 自己資本 26年2月期 20,072百万円 25年2月期 19,526百万円

2. 平成27年 2月期の個別業績予想（平成26年 3月 1日～平成27年 2月28日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,500	2.1	2,000	7.3	950	2.3	52.37
通期	45,000	2.0	3,400	7.7	1,400	2.8	77.18

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続きが実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1.経営成績・財務状態に関する分析（1）経営成績に関する分析」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成26年4月9日（水）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。説明内容については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績・財政状態に関する分析 …… 2
（１）経営成績に関する分析 …… 2
（２）財政状態に関する分析 …… 3
（３）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 …… 5
２．企業集団の状況 …… 5
３．経営方針 …… 6
（１）会社の経営の基本方針 …… 6
（２）目標とする経営指標 …… 6
（３）対処すべき経営課題と中長期的な経営戦略 …… 6
４．連結財務諸表 …… 7
（１）連結貸借対照表 …… 7
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 9
連結損益計算書 …… 9
連結包括利益計算書 …… 10
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 11
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 13
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 14
（継続企業の前提に関する注記） …… 14
（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項） …… 14
（セグメント情報等） …… 15
（１株当たり情報） …… 17
（重要な後発事象） …… 17
５．個別財務諸表 …… 18
（１）貸借対照表 …… 18
（２）損益計算書 …… 20
（３）株主資本等変動計算書 …… 21

１．経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

2014年２月期は、‘Mollyfantasy’（モーリーファンタジー）ブランドを世界に拡大させることをテーマに、店舗屋号の統一をともなう既存店の活性化を進めてまいりました。また新規出店については世界で60店舗と過去最大の大量出店を行い、2013年11月の中国中山興中広場店の開店をもって、400店舗を達成するなど今後の利益の最大化に向けた積極策を進めてまいりました。期末店舗数はフランチャイズ（以下「ＦＣ」という）等を含め、424店舗となり、前期末より59店舗増加となりました。

これらの結果、当期の連結業績における売上高は465億41百万円（前年同期比3.7％増）とほぼ計画どおりとなりました。しかしながら、国内事業における売上総利益の低下や海外事業における出店時期の遅れによる営業損失の増加等により、営業利益は25億36百万円（同25.5％減）、経常利益26億45百万円（同24.2％減）、当期純利益11億17百万円（同27.3％減）となりました。

（国内事業）

国内事業は、既存店活性化等を進めた結果、既存店売上高伸び率は1.1％増と年間計画どおりの結果となりました。また、新規に８店舗を出店し（閉店３店舗）、当期売上高は、前期の決算日変更により８日間短縮されましたが、441億19百万円（同0.9％増）となりました。しかしながら、カードゲームの売上（商品売上）が上昇する一方で、利益率の高いメダルゲームなどの遊戯機械売上が計画未達による営業粗利益の低下のため、積極的な設備投資にともなう減価償却費の増加を吸収できず、営業利益は30億77百万円（同16.9％減）、経常利益は31億56百万円（同16.3％減）、当期純利益13億61百万円（同0.3％増）となりました。

（海外事業）

海外事業は、各国での早期市場シェアの確保に注力し、中国で25店舗、マレーシアで16店舗、タイで11店舗と合計52店舗の新規出店を行いました。その結果、期末店舗数は中国35店（2013年12月末現在）、マレーシア43店、タイ13店となりました。また、新たにベトナムでＦＣ１号店を開設するとともに、カンボジアでのＦＣ展開及びフィリピンでの子会社設立を決定するなど急速に事業拡大を進めております。

この海外事業の業績は、売上高24億58百万円（前年同期売上11億65百万円）、営業損失５億41百万円（同営業損失３億1百万円）となりました。

当連結会計年度におけるセグメントごとの部門別売上高は、次のとおりであります。

セグメントの名称		第17期 （自　平成24年２月21日 至　平成25年２月28日）		第18期 （自　平成25年３月１日 至　平成26年２月28日）	
		売上高（百万円）	構成比（％）	売上高（百万円）	構成比（％）
（国内事業）					
	遊戯機械売上高	33,478	74.6	32,756	70.4
	商品売上高	10,078	22.5	11,170	24.0
	委託売上高	137	0.3	133	0.3
遊戯施設関係		43,694	97.4	44,060	94.7
その他		8	0.0	23	0.0
小計		43,703	97.4	44,083	94.7
（海外事業）					
	遊戯機械売上高	1,147	2.6	2,425	5.2
	委託売上高	17	0.0	32	0.1
遊戯施設関係		1,165	2.6	2,458	5.3
小計		1,165	2.6	2,458	5.3
合計		44,868	100.0	46,541	100.0

（注）１．遊戯機械売上高は、メダルゲーム機、乗り物等の遊戯機械による収入であります。
２．商品売上高は、カード、玩具、飲食物等の販売による収入であります。
３．委託売上高は、店内の業者委託の飲食店及び遊具施設の運営委託に係る手数料収入等であります。
４．その他は、遊戯機械、備品、景品等の販売収入、ロイヤリティー収入等であります。

（設備投資の状況）

当期は新規出店60店舗と既存店舗の改装及び遊戯機械の入替投資等を実施し、設備投資額は83億３百万円となりました。この資金は自己資金で賄っております。

（社会貢献・環境保全活動の状況）

当社グループは、社会貢献・環境保全活動を積極的に推進し、企業価値を継続的に高めるとともに、よき企業市民として地域社会の発展に貢献できるよう取り組んでおります。

当社は、「ファンタジースマイルデーあそんで募金」として、毎月11日に対象の遊戯機械で遊んで頂いた売上の10％相当金額を、「東日本大震災復興支援活動」、「子ども支援活動」、「環境保全活動」の活動資金とする取り組みを継続実施しております。

東日本大震災復興支援活動では、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会における「子どもたちの元気プロジェクト」（被災地域の子どもたちへのワークショップ系プログラムを通じた活動）の活動支援金として寄付を行いました。

子ども支援活動では、地域の社会福祉施設等の子どもたちの無料招待会を144店舗で延べ211回実施いたしました。この取り組みは、中国、マレーシアにおいても同様の活動を継続し実施しております。

環境保全活動では、生物多様性を支援する取り組みとして、公益信託経団連自然保護基金を通じニホンヤマネ保護のため、ニホンヤマネ保護研究グループへの寄付を継続実施しております。また、省エネルギーの取り組みは、国内の新規出店全店舗、既存店舗の一部においてLED照明を導入し、環境負荷の低減に取り組んでおります。

その他、「イオン１％クラブ」を通じた活動では、ベトナム、ミャンマーの学校建設や日本で学ぶアジアからの留学生およびアジア各国の学生に対して奨学支援等を行った他、子育て支援セミナー「すくすくラボ」では「ララちゃん」によるイベントを行いました。

（次期の取り組みと見通し）

2015年２月期は、国内における消費増税の影響など厳しい状況が予想される一方、アジアにおいては中間所得者層の増加が見込まれており事業拡大の好機となっております。こうした中、当社グループはモーリーファンタジーブランドの確立をさらに推進し、成長へ向かう施策に取り組んでまいります。

国内事業では、既存店の活性化を推進し、オリジナル遊戯機械の開発導入をさらに進めます。また新規出店数を拡大するとともに、新しい遊びに通じる新規事業の創出にも取り組み、業界におけるトップシェアを目指してまいります。

海外事業では、新規出店のスピードアップとエリアの拡大を推進してまいります。中国では湖北省、山東省への進出、アセアンではフィリピンでの事業展開を予定し、海外事業合計で68店舗の出店を計画しております。

以上により、2015年２月期の連結業績予想は、売上高500億円（前年同期比7.4％増）、営業利益30億円（同18.3％増）、経常利益30億円（同13.4％増）、当期純利益14億円（同25.3％増）を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当連結会計年度末における流動資産の残高は、112億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億61百万円減少いたしました。主な内訳は、現金及び預金の減少（20億３百万円）であります。

当連結会計年度末における固定資産の残高は、167億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億55百万円増加いたしました。主な内訳は、当社グループ60店舗の出店や店舗活性化等に伴う建物の増加（11億28百万円）及び遊戯機械の増加（23億93百万円）であります。

この結果、総資産は279億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億94百万円増加いたしました。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債の残高は、70億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ５億99百万円増加いたしました。主な内訳は、設備投資に伴う設備関係支払手形の増加（３億８百万円）であります。

当連結会計年度末における固定負債の残高は、３億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ64百万円増加いたしました。主な内訳は、資産除去債務25百万円の増加であります。

この結果、負債合計は73億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ６億63百万円増加いたしました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産の残高は、206億18百万円となり前連結会計年度末に比べ６億30百万円増加いたしました。主な内訳は、当期純利益の計上（11億17百万円）や剰余金の配当による減少（８億16百万円）であります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フロー

（単位：百万円）

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,152	6,674	521
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,672	△8,023	△2,350
財務活動によるキャッシュ・フロー	△580	△820	△239
現金及び現金同等物に係る換算差額	100	165	65
現金及び現金同等物の増加額（△は減少）	0	△2,003	△2,003
現金及び現金同等物の期首残高	4,326	5,250	923
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	923	－	△923
現金及び現金同等物の期末残高	5,250	3,246	△2,003

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は66億74百万円（前年同期５億21百万円の増加）となりました。主に、税金等調整前当期純利益25億44百万円及び減価償却費50億76百万円の計上と法人税等13億36百万円の支払いによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は80億23百万円となりました。主に、積極的な新規出店や既存店活性化投資にともない有形固定資産79億47百万円（前年同期24億47百万円増加）を取得いたしました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は８億20百万円となりました。主に、配当金８億15百万円の支払いによるものです。

なお、キャッシュ・フロー関連指標の推移は下記のとおりであります。

	2013年２月期	2014年２月期
自己資本比率	73.7%	72.5%
時価ベースの自己資本比率	86.4%	88.9%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	－	－
インタレスト・カバレッジ・レシオ	－倍	－倍

(注)①自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

②キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用して計算しております。有利子負債は、連結貸借対照表上に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いは、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆さまへの安定的利益還元を経営の最重要目標のひとつとして位置づけており、内部留保の充実と財務体質の強化及び、業績、配当性向等を総合的に勘案して、長期的、安定的な利益還元を基本方針としております。内部留保資金につきましては、経営体質の一層の充実を図りつつ、海外出資や既存店への設備投資、新規出店及び増床の設備投資等、事業展開の原資として役立ててまいります。

上記方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、１株につき普通配当15円を予定しております。（株主配当金の支払開始予定日：2014年５月２日（金曜日））これにより、中間配当15円と合わせた当期の年間配当金は１株当たり30円となります。

なお、次期の配当金につきましては、上記の基本方針に基づき１株につき、中間15円、期末15円、年間30円を予定しております。

２．企業集団の状況

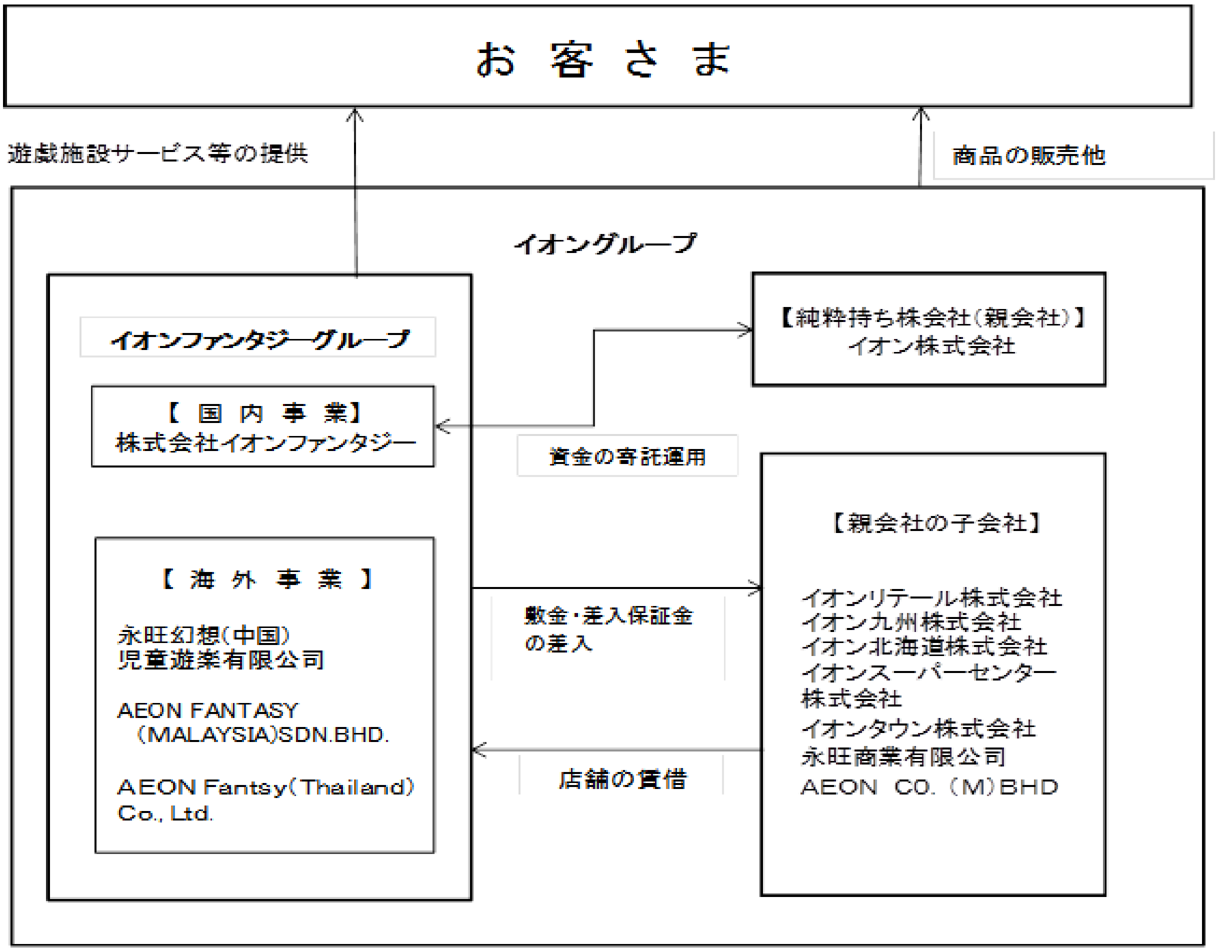
当社の親会社は純粋持株会社イオン株式会社であります。GMS(総合スーパー)事業を核とした小売事業を中心として、総合金融、ディベロッパー、サービス等の各事業を複合的に展開しています。

この様なイオングループの事業の中で、当社グループはサービス事業に区分され、主としてショッピングセンター内の遊戯施設の運営を行っております。

国内事業は当社１社で構成されており、当社はイオングループ及びその他のディベロッパーが運営するショッピングセンター内でエンターテイメントアミューズメント施設の設置運営を行っております。

海外事業は海外子会社４社（純粋持ち株会社１社含む）で構成されており、中国、マレーシア、タイにおいてイオングループ及びその他のディベロッパーが運営するショッピングセンター内でエンターテイメントアミューズメント施設の設置運営を行っております。

以上述べました事項を事業系統図に示すと次のとおりであります。



３．経営方針

(1)会社の経営の基本方針

当社は、イオングループが掲げる「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に奉仕する」という基本理念のもと、社是を「遊びを通じて、夢と楽しさとふれあいを提案し、地域社会に奉仕しよう」と定めてショッピングセンター内に子どもとそのファミリーを対象としたファミリーエンターテイメント・アミューズメント施設‘モーリーファンタジー’を展開しております。

そして、このビジネスモデルは中国、アセアンに拡大しており、現在、中国、マレーシア、タイへ当社の子会社を設立し急速に店舗展開を進めております。さらに、他のアセアン諸国への拡大も見据え、アジアの人々の暮らしの中に遊びを通じた豊かなライフスタイルの提供を進めてまいります。

(2)目標とする経営指標

当社は、継続的な成長を果たすと同時に、資本・資産効率を意識した経営を目指しております。

また、売上高営業利益率、１株当たり利益（ＥＰＳ）、株主資本利益率（ＲＯＥ）を重視し、現在の水準から更なる向上を図ってまいります。

(3)対処すべき経営課題と中長期的な経営戦略

現在、我が国は急速な少子高齢化が進展し人口動態が大きく変貌を遂げようとする一方、電子デバイス機器の普及等により、子どもとファミリー層の生活スタイルの変化が進んでおります。そのような中、当社が施設を展開するショッピングセンターに求められる機能も大きく変化しており、当社は新たな遊びによる時間消費の空間を提供するとともに、親子や祖父母孫といった家族や友人同士が安心し安全に楽しめる施設の追求を進めてまいります。

また、これまで国内で大きな成果をあげてきた‘室内ゆうえんち業態’を急速な経済成長とともに確実に拡大している中間層を抱えた中国・アセアンにおいて展開することを進めており、今後その展開エリアを益々拡大させ、アジアNo.１のエンターテイメント企業を目指してまいります。

４．連結財務諸表

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当連結会計年度 （平成26年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,250,053	3,246,115
売上預け金	150,090	101,669
商品	526,077	586,647
貯蔵品	345,136	467,243
関係会社寄託金	6,000,000	6,000,000
繰延税金資産	631,415	339,778
その他	497,156	497,049
流動資産合計	13,399,930	11,238,505
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,317,700	6,654,176
減価償却累計額	△4,061,906	△4,270,051
建物（純額）	1,255,794	2,384,125
遊戯機械	34,592,149	38,057,240
減価償却累計額	△27,530,643	△28,702,130
遊戯機械（純額）	7,061,505	9,355,109
工具、器具及び備品	3,200,993	3,318,885
減価償却累計額	△2,203,393	△2,174,273
工具、器具及び備品（純額）	997,599	1,144,612
その他	11,193	12,467
減価償却累計額	△3,230	△6,330
その他（純額）	7,962	6,136
有形固定資産合計	9,322,862	12,889,983
無形固定資産		
のれん	1,087,499	824,230
その他	144,130	124,649
無形固定資産合計	1,231,629	948,880
投資その他の資産		
投資有価証券	92,510	101,940
敷金及び差入保証金	2,030,212	2,174,925
繰延税金資産	561,940	571,876
その他	45,351	52,369
投資その他の資産合計	2,730,015	2,901,111
固定資産合計	13,284,507	16,739,975
資産合計	26,684,437	27,978,480

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当連結会計年度 （平成26年２月28日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,295,706	994,840
未払金	728,217	956,615
未払費用	787,845	850,116
未払法人税等	1,404,100	1,231,791
賞与引当金	203,764	205,231
役員業績報酬引当金	50,996	25,778
閉店損失引当金	1,025	10,956
設備関係支払手形	1,559,468	1,867,704
その他	402,064	889,394
流動負債合計	6,433,190	7,032,430
固定負債		
退職給付引当金	19,598	32,019
資産除去債務	195,219	220,310
その他	48,291	75,018
固定負債合計	263,109	327,347
負債合計	6,696,300	7,359,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,747,139	1,747,139
資本剰余金	1,714,979	1,709,697
利益剰余金	16,057,172	16,358,418
自己株式	△66,815	△57,270
株主資本合計	19,452,476	19,757,983
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,491	15,592
為替換算調整勘定	212,418	505,267
その他の包括利益累計額合計	221,909	520,860
新株予約権	43,343	66,142
少数株主持分	270,407	273,715
純資産合計	19,988,137	20,618,702
負債純資産合計	26,684,437	27,978,480

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成24年２月21日 至　平成25年２月28日）	当連結会計年度 （自　平成25年３月１日 至　平成26年２月28日）
売上高	44,868,284	46,541,813
売上原価	38,603,502	41,075,332
売上総利益	6,264,782	5,466,480
販売費及び一般管理費	2,862,301	2,930,255
営業利益	3,402,480	2,536,225
営業外収益		
受取利息	21,358	29,026
為替差益	29,793	76,824
機械仕入割戻	13,639	17,534
固定資産売却益	16,184	10,345
その他	34,853	29,270
営業外収益合計	115,829	163,001
営業外費用		
固定資産売却損	20,003	36,527
減価償却費	－	9,998
その他	7,436	7,512
営業外費用合計	27,439	54,038
経常利益	3,490,870	2,645,188
特別損失		
閉店損失引当金繰入額	934	10,834
店舗閉鎖損失	15,313	20,090
減損損失	28,175	69,780
特別損失合計	44,423	100,704
税金等調整前当期純利益	3,446,447	2,544,483
法人税、住民税及び事業税	2,154,945	1,120,455
法人税等調整額	△248,718	310,315
法人税等合計	1,906,226	1,430,771
少数株主損益調整前当期純利益	1,540,220	1,113,712
少数株主利益又は少数株主損失（△）	4,311	△3,628
当期純利益	1,535,908	1,117,341

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成24年２月21日 至　平成25年２月28日）	当連結会計年度 （自　平成25年３月１日 至　平成26年２月28日）
少数株主損益調整前当期純利益	1,540,220	1,113,712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,491	6,101
為替換算調整勘定	302,111	303,470
その他の包括利益合計	311,602	309,571
包括利益	1,851,823	1,423,283
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	1,815,118	1,416,292
少数株主に係る包括利益	36,704	6,991

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自　平成24年２月21日　至　平成25年２月28日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,747,139	1,717,378	15,344,622	△73,963	18,735,176
当期変動額					
剰余金の配当			△580,143		△580,143
当期純利益			1,535,908		1,535,908
連結範囲の変動			△243,214		△243,214
自己株式の取得				△212	△212
自己株式の処分		△2,398		7,361	4,962
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	―	△2,398	712,550	7,148	717,300
当期末残高	1,747,139	1,714,979	16,057,172	△66,815	19,452,476

	その他の包括利益累計額			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	－	－	－	32,894	－	18,768,071
当期変動額						
剰余金の配当						△580,143
当期純利益						1,535,908
連結範囲の変動						△243,214
自己株式の取得						△212
自己株式の処分						4,962
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	9,491	212,418	221,909	10,448	270,407	502,765
当期変動額合計	9,491	212,418	221,909	10,448	270,407	1,220,065
当期末残高	9,491	212,418	221,909	43,343	270,407	19,988,137

当連結会計年度（自　平成25年３月１日　至　平成26年２月28日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,747,139	1,714,979	16,057,172	△66,815	19,452,476
当期変動額					
剰余金の配当			△816,095		△816,095
当期純利益			1,117,341		1,117,341
自己株式の取得				△690	△690
自己株式の処分		△5,282		10,235	4,952
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	△5,282	301,245	9,544	305,506
当期末残高	1,747,139	1,709,697	16,358,418	△57,270	19,757,983

	その他の包括利益累計額			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	9,491	212,418	221,909	43,343	270,407	19,988,137
当期変動額						
剰余金の配当						△816,095
当期純利益						1,117,341
自己株式の取得						△690
自己株式の処分						4,952
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,101	292,849	298,950	22,798	3,308	325,057
当期変動額合計	6,101	292,849	298,950	22,798	3,308	630,564
当期末残高	15,592	505,267	520,860	66,142	273,715	20,618,702

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成24年２月21日 至　平成25年２月28日）	当連結会計年度 （自　平成25年３月１日 至　平成26年２月28日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,446,447	2,544,483
減価償却費	4,083,273	5,076,932
固定資産除売却損益（△は益）	132,848	125,271
賞与引当金の増減額（△は減少）	16,005	△1,633
退職給付引当金の増減額（△は減少）	19,598	12,420
受取利息	△21,358	△29,026
減損損失	28,175	69,780
売上預け金の減少額(△は増加)	61,171	54,369
たな卸資産の増減額（△は増加）	△71,803	△178,523
仕入債務の増減額（△は減少）	416,201	△302,806
その他	△176,357	608,174
小計	7,934,203	7,979,443
利息の受取額	21,512	31,606
法人税等の支払額	△1,803,597	△1,336,999
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,152,118	6,674,050
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,499,487	△7,947,283
有形固定資産の売却による収入	89,167	62,381
無形固定資産の取得による支出	△126,300	△58,924
投資有価証券の取得による支出	△77,840	－
長期前払費用の増加による支出	△11,181	△33,871
敷金及び保証金の差入による支出	△113,714	△191,971
敷金及び保証金の回収による収入	95,601	154,826
その他	△29,120	△8,263
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,672,874	△8,023,105
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△580,025	△815,811
その他	△207	△4,368
財務活動によるキャッシュ・フロー	△580,233	△820,179
現金及び現金同等物に係る換算差額	100,135	165,297
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△853	△2,003,937
現金及び現金同等物の期首残高	4,326,947	5,250,053
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	923,959	－
現金及び現金同等物の期末残高	5,250,053	3,246,115

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

１．連結の範囲に関する事項

すべての子会社を連結の対象としており、その内容は次のとおりであります。

連結子会社の数　４社

連結子会社の名称　永旺幻想（中国）児童遊楽有限公司
AEON FANTASY (MALAYSIA) SDN.BHD.
AEON Fantasy (Thailand) Co.,Ltd.
AEON Fantasy Holdings (Thailand) Co.,Ltd.

なお、永旺幻想（北京）児童遊楽有限公司は、当連結会計年度において永旺幻想（中国）児童遊楽有限公司に社名を変更しております。

２．持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

３．連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち永旺幻想（中国）児童遊楽有限公司の決算日は、12月31日であります。

連結財務諸表の作成に当たっては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、１月１日から連結決算日２月末日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

４．会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

①有価証券

その他有価証券

時価のないもの　移動平均法による原価法

②たな卸資産

商品「企業会計原則と関係諸法令との調整に関する連続意見書」第四に定める売価還元平均原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

貯蔵品 最終仕入原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

①有形固定資産

経済的耐用年数に基づく定額法

各資産別の耐用年数として下記の年数を採用しております。

建物	３～10年
遊戯機械	２～６年
工具、器具及び備品	２～10年

②無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(５年)に基づく定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準
①貸倒引当金
売上債権等の貸倒れによる損失に備え、貸倒懸念債権等特定の債権について個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
②賞与引当金
社員及びフレックス社員（パートタイマー）に支給する賞与に備え、支給見込額のうち当連結会計年度に負担する金額を計上しております。
③役員業績報酬引当金
役員に対する業績報酬の支給に備えるため、支給見込額のうち、当連結会計年度に負担する金額を計上しております。
④退職給付引当金
従業員の退職給付に備え、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき当連結会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、過去勤務債務は発生年度において一括処理し、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数（10年）による定額法により翌連結会計年度から費用処理することとしております。
⑤閉店損失引当金
店舗の閉店に伴い発生する損失に備え、店舗閉店により合理的に見込まれる中途解約違約金等の閉店関連損失見込額を計上しております。
(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準
外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社の資産及び負債は、在外子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び少数株主持分に含めて計上しております。
(5) のれんの償却方法及び償却期間
効果の発現する期間等（10年間）の定額法により償却を行っております。
(6) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引出可能な預金からなっております。
(7) その他連結財務諸表作成のための重要な事項
消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

（セグメント情報等）
セグメント情報
１．報告セグメントの概要
当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。
当社グループは、ショッピングセンター内エンターテイメントアミューズメント施設の設置運営を主な事業としており、国内における「国内事業」、海外における「海外事業」の２つを報告セグメントとしております。
「国内事業」は当社が事業を営んでおり、「海外事業」は、イオンファンタジー中国（永旺幻想（中国）児童遊楽有限公司）が中国において、イオンファンタジーマレーシア（AEON FANTASY（MALAYSIA）SDN.BHD.）がマレーシアにおいて、イオンファンタジータイランド（AEON Fantasy（Thailand）Co.,Ltd.）がタイにおいて、ショッピングセンター内エンターテイメントアミューズメント施設の設置運営事業をそれぞれ営んでおります。
２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法
報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自　平成24年２月21日　至　平成25年２月28日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	国内事業	海外事業	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	43,703,195	1,165,089	44,868,284	―	44,868,284
セグメント間の内部売上高	26,102	―	26,102	△26,102	―
計	43,729,298	1,165,089	44,894,387	△26,102	44,868,284
セグメント利益又は損失（△）	3,703,947	△301,466	3,402,480	―	3,402,480
セグメント資産	23,144,436	3,588,322	26,732,758	△48,321	26,684,437
その他の項目					
減価償却費	3,538,742	267,592	3,806,335	―	3,806,335
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,661,213	1,431,485	6,092,698	―	6,092,698

(注)１．調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
　　２．セグメント利益又は損失（△）は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自　平成25年３月１日　至　平成26年２月28日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	国内事業	海外事業	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	44,083,766	2,458,046	46,541,813	―	46,541,813
セグメント間の内部売上高	35,277	―	35,277	△35,277	―
計	44,119,043	2,458,046	46,577,090	△35,277	46,541,813
セグメント利益又は損失（△）	3,077,954	△541,729	2,536,225	―	2,536,225
セグメント資産	21,363,646	6,737,473	28,101,120	△122,639	27,978,480
その他の項目					
減価償却費	4,127,953	669,766	4,797,719	―	4,797,719
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,598,845	2,704,388	8,303,233	―	8,303,233

(注)１．調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
　　２．セグメント利益又は損失（△）は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自　平成24年２月21日 至　平成25年２月28日）	当連結会計年度 （自　平成25年３月１日 至　平成26年２月28日）
１株当たり純資産額	1,084.95円	1,117.92円
１株当たり当期純利益金額	84.71円	61.60円
潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額	84.46円	61.40円

（注）１株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　平成24年２月21日 至　平成25年２月28日）	当連結会計年度 （自　平成25年３月１日 至　平成26年２月28日）
１株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額（千円）	1,535,908	1,117,341
普通株主に帰属しない金額（千円）	－	－
普通株式に係る当期純利益金額（千円）	1,535,908	1,117,341
期中平均株式数（株）	18,131,101	18,138,191
潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額（千円）	－	－
普通株式増加数（株）	53,229	60,883
（うち新株予約権（株））	(53,229)	(60,883)

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

５．個別財務諸表

（１）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年２月28日）	当事業年度 （平成26年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,438,973	1,895,529
売掛金	2,155	14,540
売上預け金	123,013	62,205
商品	513,311	563,660
貯蔵品	341,371	432,710
関係会社寄託金	6,000,000	6,000,000
繰延税金資産	631,415	335,439
未収入金	257,015	183,451
その他	157,014	171,276
流動資産合計	12,464,270	9,658,814
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,679,354	5,047,790
減価償却累計額	△3,972,181	△4,021,825
建物（純額）	707,172	1,025,965
遊戯機械	32,939,138	34,395,318
減価償却累計額	△27,166,467	△27,808,138
遊戯機械（純額）	5,772,670	6,587,180
工具、器具及び備品	3,003,855	3,078,570
減価償却累計額	△2,172,012	△2,127,996
工具、器具及び備品（純額）	831,842	950,574
有形固定資産合計	7,311,685	8,563,719
無形固定資産		
のれん	681,162	452,291
ソフトウエア	70,694	71,136
電話加入権	302	302
無形固定資産合計	752,159	523,731
投資その他の資産		
投資有価証券	92,510	101,940
関係会社株式	1,266,145	1,266,145
関係会社出資金	1,064,000	2,000,000
関係会社長期貸付金	897,900	3,053,258
長期前払費用	45,301	52,309
繰延税金資産	561,940	571,876
敷金及び差入保証金	1,916,519	1,891,195
その他	50	60
投資等損失引当金	△550,323	△883,933
投資その他の資産合計	5,294,043	8,052,851
固定資産合計	13,357,888	17,140,302
資産合計	25,822,158	26,799,117

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年２月28日）	当事業年度 （平成26年２月28日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,246,385	941,082
未払金	601,565	804,930
未払費用	755,611	720,938
未払法人税等	1,370,731	1,219,430
未払消費税等	77,172	517,255
預り金	10,213	9,135
賞与引当金	182,938	172,251
役員業績報酬引当金	50,996	25,778
設備関係支払手形	1,559,468	1,867,704
設備関係未払金	187,146	139,406
閉店損失引当金	―	7,999
資産除去債務	―	10,498
流動負債合計	6,042,229	6,436,412
固定負債		
退職給付引当金	19,598	32,019
資産除去債務	180,441	178,452
その他	9,900	3,300
固定負債合計	209,940	213,771
負債合計	6,252,169	6,650,183
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,747,139	1,747,139
資本剰余金		
資本準備金	1,650,139	1,650,139
その他資本剰余金	64,840	59,557
資本剰余金合計	1,714,979	1,709,697
利益剰余金		
利益準備金	212,500	212,500
その他利益剰余金		
別途積立金	13,000,000	13,000,000
固定資産圧縮積立金	-	6,989
繰越利益剰余金	2,909,349	3,448,143
利益剰余金合計	16,121,849	16,667,632
自己株式	△66,815	△57,270
株主資本合計	19,517,153	20,067,198
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,491	15,592
評価・換算差額等合計	9,491	15,592
新株予約権	43,343	66,142
純資産合計	19,569,988	20,148,933
負債純資産合計	25,822,158	26,799,117

（２）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成24年２月21日 至　平成25年２月28日）	当事業年度 （自　平成25年３月１日 至　平成26年２月28日）
売上高		
遊戯施設売上高	43,694,718	44,060,713
その他の売上高	34,580	58,330
売上高合計	43,729,298	44,119,043
売上原価		
遊戯施設売上原価	37,629,125	38,705,403
その他売上原価	497	13,547
売上原価合計	37,629,622	38,718,951
売上総利益	6,099,675	5,400,092
販売費及び一般管理費		
役員報酬	116,467	105,985
従業員給与及び賞与	818,216	759,244
賞与引当金繰入額	50,494	51,287
役員業績報酬引当金繰入額	50,996	25,778
退職給付費用	58,459	50,064
法定福利厚生費	213,585	227,679
教育研修費	20,630	26,255
家賃及び共益費	72,272	71,613
減価償却費	255,581	250,668
旅費交通費	178,667	163,289
通信費	71,279	71,103
調査研究費	28,763	53,756
貸倒引当金繰入額	－	2,702
その他	460,311	462,710
販売費及び一般管理費合計	2,395,728	2,322,137
営業利益	3,703,947	3,077,954
営業外収益		
受取利息	22,057	58,518
受取配当金	－	14,734
受取保険金	9,152	6,474
機械仕入割戻	13,639	17,534
固定資産売却益	16,184	10,345
受取補償金	11,325	－
その他	20,442	24,843
営業外収益合計	92,801	132,452
営業外費用		
固定資産売却損	20,003	36,527
減価償却費	－	9,998
その他	4,377	7,275
営業外費用合計	24,380	53,801
経常利益	3,772,368	3,156,606
特別損失		
閉店損失引当金繰入額	―	7,999
店舗閉鎖損失	11,161	1,897
減損損失	9,631	34,843
投資等損失引当金繰入額	550,323	333,609
特別損失合計	571,117	378,349
税引前当期純利益	3,201,251	2,778,256
法人税、住民税及び事業税	2,125,883	1,133,667
法人税等調整額	△282,002	282,710
法人税等合計	1,843,880	1,416,377
当期純利益	1,357,370	1,361,879

（３）株主資本等変動計算書

前事業年度（自　平成24年２月21日　至　平成25年２月28日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						別途積立金	固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	1,747,139	1,650,139	67,239	1,717,378	212,500	13,000,000	－	2,132,122
当期変動額								
剰余金の配当								△580,143
当期純利益								1,357,370
自己株式の取得								
自己株式の処分			△2,398	△2,398				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	―	―	△2,398	△2,398	―	―	－	777,226
当期末残高	1,747,139	1,650,139	64,840	1,714,979	212,500	13,000,000	－	2,909,349

	株主資本				評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金		
	その他利益剰余金	利益剰余金合計					
	その他利益剰余金合計						
当期首残高	15,132,122	15,344,622	△73,963	18,735,176	―	32,894	18,768,071
当期変動額							
剰余金の配当	△580,143	△580,143		△580,143			△580,143
当期純利益	1,357,370	1,357,370		1,357,370			1,357,370
自己株式の取得			△212	△212			△212
自己株式の処分			7,361	4,962			4,962
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				－	9,491	10,448	19,940
当期変動額合計	777,226	777,226	7,148	781,977	9,491	10,448	801,917
当期末残高	15,909,349	16,121,849	△66,815	19,517,153	9,491	43,343	19,569,988

当事業年度（自　平成25年３月１日　至　平成26年２月28日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						別途積立金	固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	1,747,139	1,650,139	64,840	1,714,979	212,500	13,000,000	－	2,909,349
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の積立							7,401	△7,401
固定資産圧縮積立金の取崩							△412	412
剰余金の配当								△816,095
当期純利益								1,361,879
自己株式の取得								
自己株式の処分			△5,282	△5,282				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	－	－	△5,282	△5,282	－	－	6,989	538,793
当期末残高	1,747,139	1,650,139	59,557	1,709,697	212,500	13,000,000	6,989	3,448,143

	株主資本				評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金		
	その他利益剰余金	利益剰余金合計					
	その他利益剰余金合計						
当期首残高	15,909,349	16,121,849	△66,815	19,517,153	9,491	43,343	19,569,988
当期変動額							
固定資産圧縮積立金の積立	－	－		－			－
固定資産圧縮積立金の取崩	－	－		－			－
剰余金の配当	△816,095	△816,095		△816,095			△816,095
当期純利益	1,361,879	1,361,879		1,361,879			1,361,879
自己株式の取得			△690	△690			△690
自己株式の処分			10,235	4,952			4,952
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				－	6,101	22,798	28,900
当期変動額合計	545,783	545,783	9,544	550,044	6,101	22,798	578,944
当期末残高	16,455,132	16,667,632	△57,270	20,067,198	15,592	66,142	20,148,933